

JAえひめアイパックス株式会社

～愛媛県内唯一の食肉センターとして、生産農家とお客様を安心・安全で結ぶ懸け橋となる～



工場浸水時



被災後の役員室



操業再開後の工場内

🏠 企業の基礎情報 / PRポイント

- 住所：愛媛県大洲市春賀甲410番地
- 連絡先：0893-26-1211
- HP：<http://www.ai-pax.jp/>
- 事業内容：家畜の処理解体、食肉の製造・販売
- 代表者名：代表取締役社長 中原 一憲
- 企業のPRポイント：

当社は愛媛県内唯一の食肉センターです。
愛媛県内で年間40万頭豚が生産されますが、そのうち約半分を当社が処理・加工しています。
創業以来40年間、生産農家とお客様を安心して結ぶ懸け橋となり、皆様の食卓へ笑顔をお届けしています。

🕒 被災前後の状況

- 工場が床上1.5mまで浸水したことにより、工場の基幹設備である浄化槽、電気設備、冷凍機器類、食肉加工機器の他、多くの建屋が使用不可となりました。
- 県内唯一の食肉センターである当社が使用不能となったことから、本来当社で加工する豚を県外で加工しなければならない状況となり、生産農家や販売先に対して、影響が及びました。
- 従業員、専門業者の不眠不休の作業により、平成30年10月15日より通常操業となりました。

🛠️ 活用した支援策他

- 復旧・復興にあたり、農林水産省の補助制度とグループ補助金のどちらを使うか検討をした結果、補助対象が広がったことからグループ補助金を活用しました。
- グループ補助金を活用し、工場内ほぼすべて施設を修繕、浄化槽や冷凍機をはじめ200点を超える設備等の修繕・入替を行いました。
- 被害額が甚大であったにも関わらず、グループ補助金を活用し、被災前の生産機能に早期復旧することができたことから、約200名の従業員が不安なく仕事を継続することができました。

👤 事業者からのメッセージ

- グループ補助金により、早期操業再開できたことで、休業期間中にご迷惑をお掛けした消費者の皆様ならびに取引先の方々にも、「愛媛県産の上質で安全・安心な牛肉・豚肉」を早々にお届けすることができています。
- 今後は各方面の専門家の意見を集約し、今回のような災害にも耐えうる強靱な工場システムづくりを進めてまいります。
- 今回の災害による施設の被害は甚大でありましたが、人的被害がゼロであったことは何よりでした。これを機に従業員が一つにまとまり、これまで以上に皆様から愛される会社になるように努めてまいります。



中原代表取締役社長